

2016年8月10日

**オーストラリアで開催されたワークショップの中で
スパイス香が豊かなワインとして
「シャトー・メルシャン マリコ・ヴィンヤード シラー2012」を紹介**

メルシャン株式会社（社長 横山清）は、7月24日（日）～28日（木）にオーストラリア、アデレードで開催された「第16回 オーストラリアン・ワイン・インダストリー・テクニカル・カンファレンス」のワークショップ「Black pepper flavour in wines from around the world」の中でスパイス香が豊かなワインとして「シャトー・メルシャン マリコ・ヴィンヤード シラー 2012」が同学会で日本ワインとして唯一紹介されました。

●「第16回 オーストラリアン・ワイン・インダストリー・テクニカル・カンファレンス」について

- ・「オーストラリアン・ワイン・インダストリー・テクニカル・カンファレンス (Australian Wine Industry Technical Conference)」は、3年ごとにオーストラリアの各都市で開催されるワイン醸造、ブドウ栽培の最新技術に関する学会です。
- ・第16回はアデレードで開催され、12のテーマに分かれたセッションの中で70名以上のオーストラリア、フランス、アメリカ、ドイツ、スイスなどの研究者らによる口頭発表や約200タイトルのポスター発表、38のテーマ別ワークショップが行われました。
- ・今回、本学会のワークショップの1つ、「Black pepper flavour in wines from around the world」で、世界各国で生産されたシラーワインとともに、スパイス香が豊かなワインとして「シャトー・メルシャン マリコ・ヴィンヤード シラー 2012」が紹介されました。



●「シャトー・メルシャン マリコ・ヴィンヤード シラー2012」

- ・「シャトー・メルシャン」は日本最高品質のワイン造りを目指すべく、長野県上田市丸子地区にて2003年より自社管理畑「梔子（マリコ）ヴィンヤード」でブドウ栽培を開始しました。
- ・このワインはその同畑で育まれたシラーを使用しています。ホワイトペッパーを思わせるスパイシーな味わいが口中で広がります。ふくよかな香りと果実の味わい、酸味のバランスの良いワインです。
- ・オーストラリアのワインメーカーであるEddie McDougall氏が主催するアジアワインに特化した品質評価サイト「Asian Wine Review 創刊号 2016」で金賞を受賞しました。また「同 2013」*は、「Japan Wine Competition (日本ワインコンクール) 2016」で金賞を受賞しており、国内外で高い評価を受けています。

※8月30日（火）発売、首都圏・関信越エリア限定商品

メルシャン株式会社は、ワイン事業スローガン「ワインのおいしい未来をつくる。」のもと、ワインのある豊かな時間を通じて、人と人とのつながりを楽しんでいただけるよう、さまざまな提案を続けていきます。

記

【イベントの概要】

- ◆イベント名 「第16回 オーストラリアン・ワイン・インダストリー・テクニカル・カンファレンス」
(英名 16th Australian Wine Industry Technical Conference)
- ◆開催日 7月24日（日）～28日（木）
- ◆開催地 オーストラリア・アデレード
- ◆出品ワイン 「シャトー・メルシャン マリコ・ヴィンヤード シラー2012」

以上

（本件お問い合わせ先）

キリン株式会社 コーポレートコミュニケーション部
東京都中野区中野 4-10-2 中野セントラルパークサウス TEL 03-6837-7028

（お客様お問い合わせ先）

キリン株式会社 メルシャンお客様相談室（フリーダイヤル）0120-676-757
キリンホームページアドレス <http://www.kirin.co.jp> *ホームページから商品画像を取得できます。